〔運営交付金〕

様式第８号（第５条関係）

令和　8　年　3　月　31　日

笠岡市長　殿

所　在　地　笠岡市新横島６番地６

協議会名　新横島緑町まちづくり協議会

協議会長名　会長　西　村　輝　子

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）実績報告書

令和　7　年　4　月　1　日付け笠岡市指令まち第　53　号で交付決定を受けた交付金について，次のとおり活動が完了したので，笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第５条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

１　交付金決算額　　1,120,000　円

【添付書類】

（１）笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第１０号）

（２）笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第１１号）

（３）支払書類（レシート等）の原本

（４）事業の実施状況がわかる写真及び成果品

（５）その他参考となる書類

様式第１０号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名　新横島緑町まちづくり協議会

実施期間	令和　7　年4月1日　から　令和　8　年3月31日　まで

会議の開催結果

会議の種類	開催結果
総会 ※または総会に準ずるもの	開催時期：　4　月，　開催形式：　対面
その他会議	開催回数：　12　回　会議の種類：　理事会　4/5　6/7　6/21　11/1　2/7 合同会議（町内会，協議会）　7/5　8/16 行事等打合せ会議　4/19　6/7　8/9　9/6　11/1

活動費の活動結果

活動名		活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
親睦事業	成果	地区住民の親睦を図ることにより，地区住民の連帯感の向上が図れた。	8月10日（日）は，雨天のため，「ふるさと祭り」代替を，集会所の駐車場にテントを張り，焼きそばと焼鳥の「出店」と受付を設置し，輪投げゲームは和室にて行った。雨の降る中，132世帯約200名の参加があり，子ども向けの輪投げゲームには付添の家族と一緒に参加し，楽しんでいた。抽選会は全世帯を対象に地区役員が代表してくじを引き，当選者の自宅に配布した。
	課題	より多くの方に参加してもらえるよう，また参加者の皆さんに楽しんでもらうため，よく詰めた検討が必要である。	
敬老事業	成果	人と人のつながりを広げ，高齢者が安心して暮らせる地域づくりを目指すことができた。	9月15日（月）敬老の日に新横島中央児童公園にて「新横島緑町地区敬老会」を開催した。敬老会対象者の参加は56名で，参加者は子どもを含め128名だった。来賓の挨拶の後，仮装した女性会の有志が「新横島緑町音頭」の踊りを披露し，アトラクションでは「芳井ふるさと子ども神楽」の演舞を鑑賞し，皆さん笑顔で楽しんだ。
	課題	地域の77歳以上の「敬老会」対象者は，192名で，多くの方に参加していただけるよう地元開催とし，会場準備・暑さ対策・水分補給等の準備をしたが，今後も厳しい猛暑に対応し，安全面にも十分配慮した準備が必要である。	
交通安全対策事業	成果	中央小学校児童の登校時の安全を守ることができた。	中央小学校児童の登校時の見守り活動と合わせて，あいさつ運動も実施した。
	課題	見守り活動への参加・協力者も高齢化が進んでおり，また参加人数も増えていないため，今後も参加・協力者を増やす工夫が必要である。	
環境美化事業	成果	地区住民が協力して地区内の環境美化を図り，住みよいまちづくりを目指すことができた。	毎月第1日曜日は地区内の一斉清掃を行い，昨年同様，熱中症を避けるため8月と9月を中止し，寒さの厳しい1月と2月も中止とした。また，6月１日（新横島・緑町）と10月５日（新横島）は，草刈機作業と手作業の時間を分けて，地区内の公園・通路等の草刈清掃を実施した。
	課題	作業中の安全・熱中症にも配慮しながら，事業内容を検討する。	

※　会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は，適宜変更して使用すること。

	活動名		活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
活動費の活動結果	自主防災事業	成果	防災意識の向上を図るとともに，災害時の対応力を高めることができた。	6月1日（日）新横島中央児童公園にて，「大規模地震に関する対策について」の防災教室を開催した。危機管理課・都市計画課の指導により，耐震診断・耐震化住宅モデル展示・耐震ブレーカーついての説明と，VRゴーグルを装着し，災害の疑似体験をした。 幼児から高齢者まで約50名の参加があり，命を守ることを最優先とし，非常時の対応として，水・非常食等の大切さも学んだ。
		課題	今後も防災意識を高めるように，実施内容を検討する。	
	世代間交流事業	成果	子どもから高齢者までの世代間交流をすることにより，つながりを広げ，思いやり，優しさ，感謝の気持ちを持つことができたと思う。	10月25日（土）「ハロウィンウオーキング」を開催した。思い思いの仮装をして集まり，集会所から公園を目指し，町内ウォーキングをした。集会所に戻り，女性会の手作りうどんをみんなで楽しく食べた。 子ども10名とその保護者，高齢者と合わせて約70名の方の参加があった。
		課題	「ハロウィンウオーキング」という初めての試みだったこともあり，回覧だけでは宣伝不足だった。また，子ども向けの笠岡市のイベントと重なり，子供会の中でも欠席した子もいたので，市の行事の把握も必要である。	
		成果		
		課題		
	行政間連携事業	成果		
		課題		
	行政間連携事業	成果		
		課題		

※　会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は，適宜変更して使用すること。

様式第１１号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名　新横島緑町まちづくり協議会

【収入の部】　（単位：円）

費　目	予算額	決算額	差引	摘　要
市交付金(①＋②)	(Ⅰ) 1,120,000	1,120,000	0	
①市交付金	1,120,000	1,120,000	0	
②市交付金加算枠	0	0	0	
広報活動	0	0	0	広報発行数：年　回 交付金の種類：　交付金
まちづくり計画策定	0	0	0	**策定期間**: 交付金の種類：　交付金
行政間連携事業	0	0	0	
その他収入	0	8,539	△ 8,539	
自主財源	0	8,539	△ 8,539	
			0	
			0	
			0	
計	1,120,000	1,128,539	△ 8,539	

【支出の部】　（単位：円）

費　目	予算額	決算額	差引	摘　要
人件費	141,000	0	141,000	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料	120,000	120,000	0	〃
光熱水費	0	0	0	〃
運営費	32,000	174,900	△ 142,900	
消耗品費	22,000	170,327	△ 148,327	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費	10,000	4,573	5,427	〃
印刷製本費	0	0	0	〃
修繕料	0	0	0	〃
通信運搬費	0	0	0	〃
手数料	0	0	0	〃
使用料及び賃借料	0	0	0	〃
	0	0	0	〃
	0	0	0	〃
活動費	827,000	833,639	△ 6,639	
親睦事業	275,000	208,297	66,703	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
敬老事業	454,000	511,438	△ 57,438	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
交通安全対策事業	20,000	20,000	0	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
環境美化事業	35,000	48,292	△ 13,292	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
自主防災事業	6,000	0	6,000	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
世代間交流事業	37,000	45,612	△ 8,612	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	0	0	0	
	0	0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
	0	0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
			0	
			0	
計	1,120,000	1,128,539	△ 8,539	決算額のうち市交付金分 (Ⅱ)　1,120,000

市交付金の返還額

（Ⅰ）－（Ⅱ）　　**0　円**

※　収入及び支出の区分欄は，適宜変更して使用すること。

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　賃借料

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	8	1	15	新横島緑町集会所代表者	拠点施設賃借料　@10,000×12月	120,000	120,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	120,000	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　需用費　　消耗品費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	4	18	笠岡を元気にする会	総会資料コピー代	3,000	3,000
2	7	6	27	吉見紙文具店	フラットファイル20冊	1,320	4,320
3	7	7	7	エディオン笠岡店	USBメモリ､ﾌﾟﾘﾝﾀｲﾝｸ6色	8,072	12,392
4	7	7	9	吉見紙文具店	リングファイル2冊　のり	1,635	14,027
5	7	7	11	ユーホー笠岡店	45cm工場扇1台　アルミ工場扇2台	21,714	35,741
6	7	9	17	吉見紙文具店	事務用品（鉛筆・ボールペン他）	1,925	37,666
7	7	10	4	ダイソー笠岡ハローズ笠岡	クリアポケット・ケース他	660	38,326
8	7	10	4	笠岡東公民館	会議資料印刷代	223	38,549
9	7	10	17	ダイソー笠岡シーサイドモール	模造紙・収納ボックス他	330	38,879
10	7	10	16	セリアハローズ玉島	両面テープ・色画用紙・のり他	995	39,874
11	7	10	27	吉見紙文具店	事務用品(ｺﾋﾟｰ用紙・マジック他)	5,812	45,686
12	7	11	22	吉見紙文具店	ホワイトボードマーカー3本	336	46,022
13	7	12	26	ユーホー笠岡店	カセットコンロ　5台	38,390	84,412
14	7	12	26	ユーホー笠岡店	カセットガス3本セット2個	1,534	85,946
15	7	7	12	ピトレかねまさ	プリンターインク・メンテナンスボックス代	8,756	94,702
16	8	1	28	まるみ屋	エプロン　25着	75,625	170,327
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	170,327	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　需用費　　食糧費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	10	21	ザ・ビッグ笠岡店	会議用お茶	1,872	1,872
2	7	12	10	ザ・ビッグ笠岡店	会議用お茶	2,701	4,573
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	4,573	

活動名　親睦事業

事業費計　208,297　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
消耗品費①	495	A4上質紙（135kg）30枚
消耗品費②	3,465	A4上質紙（135kg）@1,575×2包
参加賞代	30,960	ティッシュ（スコッティ5箱）12個×12ケース
消耗品費③	660	ラミネートフィルム・クリアポケットほか
消耗品費④	500	会議資料印刷代
消耗品費⑤	1,390	ビニール手袋・レジ袋・多目的ライター
消耗品費⑥	6,138	プリンターインク代
飲料費①	5,333	新横島緑町音頭踊りの練習用お茶　6箱（24本入り）
食材費①	138,600	焼きそば@330×220食　焼き鳥330×200食
飲料費②	14,176	参加者配布用お茶（麦茶3箱・爽健美茶3箱・アクエリアス2箱）
消耗品費⑦	4,950	ラミネートフィルムA3（100枚）
消耗品費⑧	1,430	ロープ・ゼムクリップ・ゴムバンドほか
消耗品費⑨	200	印紙代（事務処理）

計	208,297	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

活動名　敬老事業

事業費計　511,438　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
神楽謝礼	60,000	芳井ふるさと子供神楽
長寿お祝い記念品①	191,000	記念品（商品券　@1,000×191）
長寿お祝い記念品②	1,000	記念品（商品券　@1,000×1）
計	252,000	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
消耗品費①	6,000	洗剤セット　@2,000×3
飲料費①	5,333	参加者配布用お茶　6箱（24本入り）
食材費①	55,200	かき氷@85.5×400　氷@1,100×10　機材リース代10,000
飲料費②	4,510	参加者・神楽配布用　アクエリアス2箱（24本入り）
消耗品費②	3,900	参加者配布用お菓子
飲料費③	5,688	参加者配布用　いろはす3箱（24本入り）
消耗品費（記念品代①）	119,698	記念品（紅白饅頭　@600×19ほか）
消耗品費（記念品代②）	600	記念品（紅白饅頭　@600×1）
消耗品費③	10,476	子ども神楽配布用お菓子　@97×100個
食材費②	20,400	赤飯用1（もち米30kg　白米3kg）
食材費③	4,867	赤飯用2（小豆250g　漬け物　ごま塩　ほか）
消耗品費④	210	封筒長3茶　@70×3
消耗品費⑤	1,010	フードパック　@505×2
消耗品費⑥	812	ナイロン袋　割り箸　他
消耗品費⑦	12,672	記章（中）赤　@1056×12
消耗品費⑧	1,430	折紙　クリップボード　トレー他
消耗品費⑨	660	神楽お菓子配布用の袋（不織布　サテンリボン）
消耗品費⑩	3,000	笠岡市指定ゴミ袋45L　@1,000×3個
飲料費④	1,872	参加者配布用お茶　2箱（24本入り）

計	258,338	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
切手代	1,100	招待状発送用（記念切手10枚）
計	1,100	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

活動名　　交通安全対策事業

事業費計　20,000　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
登校時見守り謝礼	20,000	商品券　@5,000×4人
計	20,000	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回

計	0	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

活動名　　環境美化事業

事業費計　48,292　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
飲料費①	9,363	清掃参加用お茶（新横島分）　10箱（24本入り）
飲料費②	12,600	清掃参加用ジュース（緑町分）　@140×90
消耗品費①	17,270	草刈チップソー5枚組　5,038　伸縮ステン窓ホー　@3,058×4
燃料費①	943	混合油　5L
燃料費②	3,672	混合油　20L
飲料費③	4,444	清掃参加用お茶（新横島分）　5箱（24本入り）

計	48,292	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

活動名　　自主防災事業

事業費計　0　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
計	0	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

活動名　　世代間交流事業

事業費計　45,612　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
飲料費①	3,555	参加者配布用お茶　4箱（24本入り）
消耗品費①	3,828	おわん丼　@1,160×3
消耗品費②	220	ハロウィン帽子　2個
消耗品費③	1,210	ハロウィン帽子　11個
消耗品費④	990	ハロウィン（帽子　5個　飾り他）
消耗品費⑤	550	ハロウィン（帽子　2個　色画用紙他）
消耗品費⑥	1,171	カセットボンベ3P　@677×1　割り箸　@97×4
食材費①	14,408	うどん材料（ねぎ・つゆ・うどん・油揚げ・かまぼこ・七味）
食糧費①	18,800	子ども配布用お菓子
消耗品費⑦	880	子ども配布用お菓子袋

計	45,612	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 1

協議会名	新横島緑町まちづくり協議会
活動名	親睦事業

活動目的	地区住民の親睦を図る。
活動内容	8月10日（日）は，雨天のため，「ふるさと祭り」代替を，集会所の駐車場にテントを張り，焼きそばと焼鳥の「出店」と受付を設置し，輪投げゲームは和室にて行った。雨の降る中，132世帯約200名の参加があり，子ども向けの輪投げゲームには付添の家族と一緒に参加し，楽しんでいた。抽選会は全世帯を対象に地区役員が代表してくじを引き，当選者の自宅に配布した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	2
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
地区住民の親睦を図ることにより，地区住民の連帯感の向上が図れた。	より多くの方に参加してもらえるよう，また参加者の皆さんに楽しんでもらうため，よく詰めた検討が必要である。

今後の活動の方向性・改善策

会場である新横島中央児童公園での会場設営は，すでに限界であり，工夫が必要である。また，熱中症対策にも配慮しながら，事業内容を検討する。

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 2

協議会名	新横島緑町まちづくり協議会
活動名	敬老事業

活動目的	地区内の高齢者の長寿を祝い，交流を深める。
活動内容	9月15日（月）敬老の日に新横島中央児童公園にて「新横島緑町地区敬老会」を開催した。敬老会対象者の参加は56名で，地域の方は子どもも含め128名の方の参列があった。来賓の方の挨拶の後，仮装した女性会の有志の方が「新横島緑町音頭」の踊りを披露し，アトラクションでは「芳井ふるさと子ども神楽」の演舞を鑑賞した。敬老会の方も参加した子供たちも笑顔で楽しんでいた。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	2
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
人と人のつながりを広げ，高齢者が安心して暮らせる地域づくりを目指すことができた。	地域の77歳以上の「敬老会」対象者は，192名で，多くの方に参加していただけるよう地元開催とし，会場準備・暑さ対策・水分補給等の準備をしたが，今後も厳しい猛暑に対応し，安全面にも十分配慮した準備が必要である。

今後の活動の方向性・改善策

敬老会対象者の出席者56名を含め，参加人数は128名でした。今年は新横島中央児童公園で行い、大型扇風機等・かき氷・ドリンク等で水分補給をし，暑さ対策をしたが，9月中旬は午前中であっても残暑が厳しく，開催場所・時期については，検討していく必要がある。

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 3

協議会名	新横島緑町まちづくり協議会
活動名	交通安全対策事業

活動目的	小学校児童の登校時の安全を守る。
活動内容	中央小学校児童の登校時の見守り活動と合わせ，あいさつ運動も実施した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	2
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
中央小学校児童の登校時の安全を守ることができた。	見守り活動への参加・協力者も高齢化が進んでおり，また参加人数も増えていないため，今後も参加・協力者を増やす工夫が必要である。

今後の活動の方向性・改善策

活動への参加・協力者の増員には至っていない。活動に対する理解・説明等を積極的に行い，協力者を増やす工夫が必要である。

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 4

協議会名	新横島緑町まちづくり協議会
活動名	環境美化事業

活動目的	地区住民が協力して，地区内の環境美化を図り，住みよいまちづくりを目指す。
活動内容	毎月第1日曜日は地区内の一斉清掃を行っているが，年々気温の上昇を踏まえ，昨年同様に，熱中症を避けるため8月と9月を中止し，寒さの厳しい1月と2月も中止とした。また，6月と10月は，草刈機作業と手作業の時間を分けて，地区内の公園・通路等の草刈清掃を実施した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	2
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	2
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	2
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
地区住民が協力して地区内の環境美化を図り，住みよいまちづくりを目指すことができた。	作業中の安全・熱中症にも配慮しながら，事業内容を検討する。

今後の活動の方向性・改善策

ご近所と一斉に作業する中で，仲間意識と環境美化について意見交換するなどし，環境への意識は高まってきているが，事業内容については検討する必要がある。

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 5

協議会名	新横島緑町まちづくり協議会
活動名	自主防災事業

活動目的	地区住民の安全な暮らしを守る。
活動内容	6月1日（日）9：30から新横島中央児童公園にて，「大規模地震に関する対策について」の防災教室を開催した。危機管理課・都市計画課より5名の方が指導に来てくださり，耐震診断・耐震化住宅モデル展示・耐震ブレーカーついての説明があり，またVRゴーグルを装着し，災害の疑似体験をした。幼児から高齢者まで約50名の参加があり，命を守ることを最優先とし，非常時の対応として，水・非常食等の大切さも学んだ。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	2
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	2
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	2
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
防災意識の向上を図るとともに，災害時の対応力を高めることができた。	今後も防災意識を高めるように，実施内容を検討する。

今後の活動の方向性・改善策

防災について，自分ができることはないか，起きてから落ち着いて行動するためにも，事前準備など，身近なものとして考えることを継続して周知する事業を検討する。

自己評価シート

（ 令和　7　年度 ）　　No. 6

協議会名	新横島緑町まちづくり協議会
活動名	世代間交流事業

活動目的	世代を超えた市区住民の交流を図る。
活動内容	10月25日（土）10：30～「ハロウィンウオーキング」を開催した。それぞれ思い思いの仮装をし，集会所に集合し，公園を目指ながら，町内ウォーキングをした。集会所に戻り，女性会が作ったうどんをみんなで楽しく食べた。 子ども10名とその保護者，高齢者と合わせて約70名の参加があった。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	2
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
子どもから高齢者までの世代間交流をすることにより，つながりを広げ，思いやり，優しさ，感謝の気持ちを持つことができたと思う。	「ハロウィンウオーキング」という初めての試みだったこともあり，回覧だけでは宣伝不足だった。また，子ども向けの笠岡市のイベントと重なり，子供会の中でも欠席した子もいたので，市の行事の把握も必要である。

今後の活動の方向性・改善策

回覧・ポスターで宣伝し，地区住民のふるさと志向を高めるために，世代間交流の必要性と地区の活性化が図れることを地区のさまざまな団体に理解と協力をえる必要がある。